



# 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

【投信協会商品分類】追加型投信／海外／債券

作成基準日：2025年01月31日

## 市場動向

円/オーストラリアドル（円）



当月末：95.9 前月末：98.5 騰落率：-2.7%

オーストラリア短期金利（%）



当月末：4.25% 前月末：4.42% 変化幅：-0.17%

※ DataStream等のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成。

※ 為替レートは一般社団法人 投資信託協会が発表する仲値（TTM）です。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

## ■設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント Be Active.





# 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

【投信協会商品分類】追加型投信／海外／債券

作成基準日：2025年01月31日

※ このページは「短期豪ドル債マザーファンド」の情報を記載しています。

## ファンドマネージャーコメント

回収期間：金利の変動による債券価格の感応度）は概ね維持しました。

1月の社債市場では、社債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は概ね変わらずとなりました。当ファンドにおいては、保有していた残存年数が短くなり相対的に割高になった銘柄の売却などによる資金を、新たに発行された債券などへ再投資し、利回りの向上を図りました。その結果、前月対比でデュレーションは概ね横ばいとなり、社債比率は概ね横ばいとなりました。

## <運用方針>

足元オーストラリア経済は雇用統計が市場予想を上回るなど底堅く推移しています。一方で、一部の経済指標では軟調な結果が確認されていることや、CPIには鈍化の動きが見られており、今後基調的なインフレ率の低下が継続する中でRBAによる利下げが開始されると考えられることなどから、オーストラリアの債券市場は短期の債券を中心に緩やかに金利低下が進むと予想しています。社債市場は、経済が底堅く推移する中で割安な銘柄を中心に堅調な推移を予想しています。このような見通しの下、デュレーションはやや長めを基本としつつも、経済指標等を注視しながらデュレーションの調節を行います。また社債ウェイトについては高めを維持することを基本とし、引き続き割安な新発債などへの入替売買を検討します。

※ 作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等をお約束するものではありません。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント Be Active.



# 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

【投信協会商品分類】追加型投信／海外／債券

作成基準日：2025年01月31日

## 投資リスク

### ■ カントリーリスク

【投資国の政治・経済等の不安定化は、基準価額の下落要因です】

海外に投資を行う場合には、投資先の国の政治・経済・社会状況の不安定化、取引規制や税制の変更等によって投資した資金の回収が困難になることや、その影響により投資する有価証券等の価格が大きく変動することがあり、基準価額が下落する要因となります。

### ■ 流動性リスク

【市場規模の縮小・取引量の低下により、不利な条件での取引を余儀なくされることは、基準価額の下落要因です】

有価証券等を大量に売買しなければならない場合、あるいは市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等に、十分な数量の売買ができなかったり、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることがあります。これらはファンドの基準価額が下落する要因となります。

## その他の留意点

〔分配金に関する留意事項〕

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの收益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てる必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金申込みの受け付けが中止となる可能性、既に受け付けた換金申込みが取り消しとなる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性等があります。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

### ■ 設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント Be Active.





# 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

【投信協会商品分類】追加型投信／海外／債券

作成基準日：2025年01月31日

## 委託会社・その他の関係法人等

委託会社	ファンドの運用の指図等を行います。 三井住友DSアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号 加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 ホームページ : <a href="https://www.smd-am.co.jp">https://www.smd-am.co.jp</a> コールセンター : 0120-88-2976 [受付時間] 午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）
受託会社	ファンドの財産の保管および管理等を行います。 三井住友信託銀行株式会社
販売会社	ファンドの募集の取扱い及び解約お申込の受付等を行います。

最終ページの「当資料のご利用にあたっての注意事項」を必ずご覧ください。

## ■設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント Be Active.



# 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

【投信協会商品分類】追加型投信／海外／債券

作成基準日：2025年01月31日

## 当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料は、三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来に關し述べられた運用方針・市場見通しも変更されることがあります。当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他的一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等は販売会社にご請求ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。

## ■設定・運用



三井住友DSアセットマネジメント Be Active.